



卒業後の進路『私たちの選択肢』

さいたま桜を卒業したら、どんな道があるのでしょうか。卒業後の進路の選択肢を知り、その中から、卒業時に自分に一番合った進路先を選びましょう。

1 会社に就職して働く ◎手帳を使った「障害者雇用」です

- ①一般の会社…社員さんと一緒に働く
- ②特例子会社…主に指導者にサポートを受けながら働く

2 就職のための勉強を続ける

- ①学校(訓練校、能力開発校など) → 就職
- ②移行支援事業所 → 就職

卒業後は大きく分けて2つの道があります。1つは『会社に就職して働く』です。一般の会社で社員さんやパートさんと一緒に働く場合と、指導者がいてサポートを受けながら他の障害者とともに働く特例子会社があります。しかし、一般の会社でも手厚いサポートがある会社もありますし、特例子会社でも特に指導担当者を置かず、パートさんと一緒に働く会社もあります。「一般か、特例か？」ではなく、自分にはどんな働き方が合っているかを考えることが大切です。

2つ目として、『勉強を続ける』という道があります。3年間で自分に合った仕事(会社)に出合えなかった、社会人になるために更にスキルアップをするなどの理由です。こちらも最終的には就職が目標です。今年3月の卒業生73名中13名が「勉強を続ける」を選び、そのうち2人が既に企業に就職しています。

以上の選択肢から自分に一番適した道を保護者、担任の先生方とよく相談し選びましょう。

上手にやるより確実に
早くやるより安全に
ゆとりを持って安全作業

この標語は、今年4月から清掃会社に勤務する卒業生が作った作品です。埼玉県ビルメンテナンス協会が主催した労働災害防止標語に応募し、応募総数2,025点の中から見事“優秀賞”(最優秀賞1名、優秀賞3名)に選ばれました。

3年間専科の授業で先生方から言われ続けたことが彼の中にしっかり根付いていて、また、就職してからも上司や同僚の皆さんから確実に安全な作業が何より大切であることを学んでいるのでしょうか。

就職して8ヶ月、遅刻、欠勤もなく元気に活躍しています。